



平成 28 年 4 月 14 日 21 時 26 分熊本県熊本地方を震央に震度 7 の前震発生。その 28 時間後の 16 日 25 時 25 分に本震発生。わずか 3 日で熊本・大分の両県は壊滅的な被害を受けました。さらに追い打ちをかけるように 6 月 20 日からの豪雨被害。

当団体は、前震の翌日に熊本県の御船町に支援に入り御船町を拠点とし 2 か月以上経った現在も活動を続けています。震災当初は避難所への物資の受入・配給・配送、避難所設営補助等をメインに活動をし、現在では被災したお宅での瓦礫撤去、瓦が剥がれてしまい雨漏りする屋根へのブルーシート張り等、被災された方への直接的な支援を行っています。

現在までに 360 件以上のお宅へ訪問し活動をさせていただき、沢山の感謝を頂きました。『世の中暗い話、嫌な事ある中、今日は目からウロコでした。人間て、いいなと感じた日でした。』等、家主さんから熱い感謝の手紙を頂いたときは感無量でした。当団体では全国の皆様から集まった支援金 820 万円余りを御船町へ寄付させていただきました。この支援金がこれからの御船町の復興の足掛かりになることを願っています。

「大規模災害ではない」と内閣府が見解を示したように、今まで日本で起きた災害の中では被害状況も大きくはないと印象を受けた方も沢山おられるようです。

しかし、人の命に「大きい、小さい」は無いように、その災害にも大きさはありません。残った方々はこの先何年かかるかわからない復興への道を歩み始めています。

少しでも力になればと私たちも応援し、協力します。この活動も皆様の募金から成り立っています。本当に、本当にありがとうございます。



～最新情報・長須賀海水浴場～

東日本大震災後三年目から運営を続けてきた『長須賀ビーチ子ども海広場』今年も 7/30～8/11 の約二週間オープンします。「地元の海で泳ぎたい」一人の子どもという言葉から全てが始まりました。

全国から集まるボランティア。皆で力を合わせ瓦礫で埋め尽くされた天然の砂浜を復活させました。防潮堤の工事により運営は今年で最後になるかもしれませんが、地元、隣町から訪れてきてくれた人たちの楽しそうな笑い声。沢山の勇気と笑顔がこの砂浜で生まれました。最後にもう一花咲かせます!!

全国の仲間たちと作り上げたビーチに皆さんぜひ来てください。屋台・浮き輪・サップ・シャワー色々あります。今年の夏は長須賀の海に来て、自然いっぱいの環境に癒されてください。

地元の子どもたちとお待ちしています。



～ネパール大地震 学校再建活動～

去年の4月 25 日から始まったネパールでの学校再建活動。5000校以上もの学校が壊れてしまったネパール。私たちはダーティン郡マイディー村にて活動を行っています。今年の6月から現地にスタッフを送り、地元の業者と教室の建設を進めています。

今年の10月には開校いたします。その時にはネパールの方たちと盛大なセレモニーも行います。

セレモニーツアーも決定しています。海を越えて繋がる人と人との絆。感動します。参加者募集していますので、ぜひご参加ください。